

	活動名	実施回数	参加人数									合計	内 容	成果と課題				
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア								
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生				大人			
基 本 子 ど も の 育 成 機 能	(2)遊びの教室活動																	
	みんなあそび	月一回実施									0	0	0	0	集団遊び ドッジボールなど せんだんホールなどで実施。	(2)遊びの教室活動 簡単なあそびを通じてあそびの基礎を伝えていけるように工夫した		
	将棋のひろば あそびチャレンジ キッズプログラミング 紙芝居	5 通年 11	1 0 0	5 0 5	7 0 25	0 0 8	0 0 0	0 0 0	1 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 11	14 0 49 0	地域ボランティアの参加はなかった。将棋の指してあそぶ コマ、けんだま、フープ、オニム、一輪車、LaQ、クラフト等 地域在住講師による高学年から中学生向けプログラミング (コロナの為活動はおやすみ) ボランティアによる紙芝居のお話会	・近隣地域に任む大人との遊びや取組を連した 交流は停止してしまっただが、児童館で遊び、遊んでいる様子を発信していくことで、地域の中での児童館の役割を伝えていくことができ 集団で遊ぶ際に、年上の子たちに取りまためをお願いするなど役割を与えた。下半期になると、自分たちで声掛けをしたりまもめたりする姿が見られた。			
	工作	毎月実施													鯉のぼりがみ・エコクラスト、射的、にじみあそび、ビーズ工作、輪投げ大会、マニティブォトづくり、壁面装飾、クリスマスリースづくり			
	(3)行事活動																	
	エコ活動	毎日														毎日のゴミ分別に加え、月に1度季節行事や交流事業を開催する中でも、ごみの分別や廃材の利用、エコ工作などを実施	(3)行事活動 ・年間通して様々な体験活動と交流活動	
	季節の行事 バレンタイン大作戦	月間 15		8	9	112	3	9	0	15	0	0	0	156	月単位でテーマを決め、年齢に応じた遊びを展開。 バレンタインにちなんで、誰かのことを思いプレゼントをつくり感謝の気持ちを伝えるカードづくりなど	に取り組むことができた。子どもたちの「こんなことがしたい」という意見を積極的に取り入れた子どもも主体の活動を作っていた。		
	にじいろマルシェスペシャル にじいろマルシェ	1 7	68 7	38 7	40 4	30 2	30 1	4 2	176	2	20	408	成徳学舎にて実施。 4月・6月・7月・10月・12月・2月・3月に実施	・おとなも主体的に関わりを持てるよう保護者や地域の方々にとっても居心地のよい雰囲気づくりを大切にし、地域の大人の活躍の場所の提供をした				
	修徳オニム大会実行委員会 修徳オニム大会	3 1				2 8	2 3	1 2						5 14	大会の計画、塔南の園交流など 子どもが企画したオニム大会			
	高学年会議 高学年あそび	2 7月28日		2	7	1 7	6 2							16 9	お楽しみ会実施に向けての相談 せんだんホールでみんなあそびレク			
	高学年ミーティング	2				2	11							13	小学生高学年の子どものあそび場を相談した	今までは年上の子たちが遊んでいる姿をマネしていくという伝承が、コロナを経て途絶えてしまっていたように感じる。		
	高学年お楽しみ会	2			1	7	14	2						24	年度末にお楽しみ会をした	他館交流、モデルとなる人・子どもと出会うことで育ちにつながるように積極的に応援していきたい		
	紙コップらんど 図書館ギャラリー作品展	1	43	17	26	3	0	0	49					148	講師によるあそびと子育て講座 図書館のギャラリーに子どもの作品・写真展示、活動紹介			
	(4)クラブ活動																	
	子どもフラダンスクラブ	41	1	27	121	43	53	1	34	0	1	26	307	地域の方を講師に迎えフラダンスを通した仲間づくり地域交流	(4)クラブ活動			
	オニム部	37	0	29	126	37	25	0	0	0	0	2	219	子どもの声からオニム部創設。交流大会など子ども企画	R2年度は中止にすることが多かったが、R3年度はできる形を作りながら、取組再開。密を避けるため場所の確保が課題。			
	タッキー部	37	0	18	92	14	19	0	0	0	0	3	146	児童による立上げ後継続。高校生が指導者に。				
	一輪車クラブ	35	0	46	180	2	21	0	0	0	0	0	249	児童による立上げ。				
	(5)地域間交流促進活動																	
	コードモール		0													0	第2ブロックやんちゃコードモール。緊急事態宣言のため、中止	(5)地域交流促進活動
	第2ブロックオニム交流会 やんちゃフェスタ	1 0	0 0	2 12	1 1	1	1							16 0	オニム検定などを2ブロック合同で実施した。 中止	新型コロナウイルスのため、交流行事が休止 今までの関わり方、関係を参考にしつつ地域の中での児童館の役割を、多方面に発信していく方法を考えていく。		
	・つくルーム ・ヨガサークル	8 15	29 14	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	31 64	0 0	0 16	1 16	61 94	ママのやってみたいの声から立ち上げ応援。手芸サークル ママリフレッシュヨガ。パパの参加もあり	直接的な交流が難しい中、装飾やプレゼントを手作りするなど、姿は見えないけれども関わり合える交流を企画した。			
	・親子英語Hopstepdown ・おとなの英会話	14 12	70 3	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	62 5	0 0	0 0	9 3	141 11	英語を使った親子遊び ママの英語教室 地域の方も参加	地域の様子が見えないのと同様に、地域からも児童館や子どもたちの様子が見えにくくなっているのかもしれない。			
	・フラダンスサークル ・フラフィットネス	11 7	0 1	0 14	0 5	0 5	0 5	0 1	12 39	0 7	0 3	4 3	16 11	ママフラダンス健康増進活動 フラフィットネス健康増進活動				
	おもちゃ病院	4	21	14	5	5		1						107				
	(6)障害のある児童	通年																
	修徳チョコちゃん	7	12												30	日常及び行事活動において実施 下京区4児童館と南保育所との合同支援事業 保育士・心理士相談活動	(6)障害のある児童の活動 専門家にきてもらい、相談の入口をつくる障がいのあるなしや育ちでこぼこも含めて、相互の理解を進めていけるよう、異世代・異年齢・異文化の共存をしていきたい。	
	(7)思春期児童支援																	
	中学生チャレンジ体験 中学生タイム	通年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0 50	新型コロナのため、受け入れはなかった。 中学生タイム及び日常においての遊具や本、場所の調整、確保	(7)思春期児童支援 ・中高生世代についても、学校に行きにくい中学生の来館を促し、職員とともに取り組みを進める中で、間接的また直接的に、小学生や	
	壁プロジェクト	10月～3月													1100	児童館にて壁の装飾 フォトスポットづくり		

	ベンチプロジェクト 66デー 中高生とあかちゃん事業	5回 3 2				1			2 9					2 1 86	ベンチづくり（10月28日・30日・11月5日は設定して実施） 小6児童の取り組み。17：00～18：00までの利用。	乳幼児との関わりを持てるよう取り組んだ プロジェクトを掲げることで、児童館に足を 運んでみるきっかけをつくれた。 中高生が児童館に来て、大人と関わる中で役 割を見出したり、やってみたいを見つける子 もいた。利用の幅を広げていけるように広く 情報を発信していきたい。
	合 計	250	305	214	763	169	194	69	550	2	1	136	3503			
	(9) 地域を知る活動															
推 進 活 動	高齢者福祉施設「修徳」交流 ・20周年記念活動 ・横断幕作成 ・子どもフラダンス交流		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		12	コロナのため直接的な行き来が制限された 動画の撮影等を通じて、地域の人と交流した 記念の横断幕作成（イラスト等描画）お祝いをした。 ZOOMを活用して、画面上で通信交流を実施した	新型コロナのため、交流行事が休止 他者を思いやる気持ちが育つ場面や 子どもたちが活躍する場面が減った。 安全な形で、異世代の交流をしていく 方法を今後考えていきたい。
	おさんぽ元気ウォーク 大丸コラボ きょうとつこ えがお展 大丸えがお展 ツアー	2 2			8 17	0		0	0	0	0	4		12	児童館周辺の散歩 大丸京都店内に、子どもを中心に地域の方のえがお写真で 装飾。コロナ禍の地域にえがおを届けた。	間接的に交流をしていきたい。 少人数で地域散策など、関心を持つ機会を 保護者等にも持てるように進める
	合 計	4	0	0	25	0	3	0	0	0	0	4	12			
	子ども育成機能 合 計	254	305	214	788	169	197	69	550	2	1	140	3515			

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。